

**製品名: MCL-1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80516**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MCL-1
別名	EAT, MCL1L, MCL1S
遺伝子 ID	4170.0
SwissProt ID	Q07820
免疫原	大腸菌で発現したヒト MCL-1 の精製された組み換え断片。

**背景**

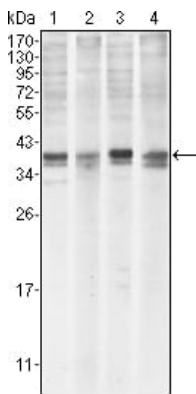
Mcl-1 (骨髄細胞白血病-1) は Bcl-2 関連遺伝子であり、ヒト骨髄芽球性白血病細胞 ML-1 の分化過程、または様々な DNA 損傷因子への曝露中に発現が増加する早期誘導遺伝子として同定されました。TGF- $\alpha$ 1 やフォルスコリンなどのアポトーシス刺激による処理

後、アポトーシスを起こしている末梢 B リンパ球では、Mcl-1 のレベルが低下します。Mcl-1 の発現は、CHO 5AHSmyc 細胞における c-myc の過剰発現によって誘導されるアポトーシスを遅延させます。造血 FDC-P1 細胞では、Mcl-1 は別の Bcl-2 関連タンパク質である Bax と相互作用し、様々なアポトーシス試薬による処理後の細胞生存率を延長します。このモノクローナル抗体は、BCBL-1 細胞溶解物中の 37kd の MCL1 を検出しました。

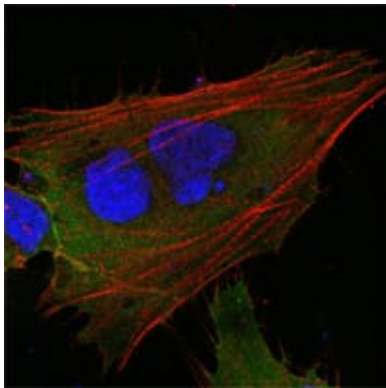
## 研究分野

アポトーシス

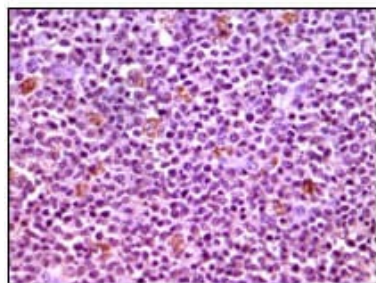
## 画像データ



HeLa (1)、BCBL-1 (2)、Jurkat (3)、HL60 (4) 細胞溶解物に対する MCL1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



MCL1 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の共焦点免疫蛍光染色。赤：アクチンフィラメントは DY-554 ファロイジンで標識されている。青：DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



MCL1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒトリンパ節組織の免疫組織化学分析。